

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和4年 2月 1日

事業所名：エバーグリーンわかば

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	安全に配慮したスペースを確保している。	はい:66% わからない:33%	現状維持と周知して頂ける様努力していきます。
	2 職員の適切な配置	共生型として高齢者を含む定員内で配置されている	はい:66% わからない:33%	現状維持と周知して頂ける様努力していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	児童自らスペースを確保し自主性を原則として配慮されている	はい:100%	現状維持していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃と消毒を実施し心地よく過ごせるスペースを確保している	はい:100%	現状維持していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎朝申し送りを行ない、申し送りノート作成し、情報共有している。反省点や改善点を勉強会で話し合い、改善するように努めている。		現状維持していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	未実施		今後、検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月勉強会を実施している		現状維持していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画書を作成し適切に実施できている		満足して頂けるように取り組んでいきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画書を作成し適切に実施できている	はい:86% どちらともいえない:6.6% いいえ:6.6%	満足して頂けるように取り組んでいきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画書に記載している		満足して頂けるように取り組んでいきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	本人の状態や体調を確認しながら、個々に合った支援を実施している。	はい:100%	現状維持していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	相談のもと作成している		支援向上に努めます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	それぞれ保護者の方と連絡をとり支援している		保護者へ更に周知を図るよう努めます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	時期や状態に合わせて変更している		支援向上に努めます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	就業前に申し送りの時間を設けている		現状維持していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	申し送りノートと日誌を作成し共有化している		現状維持していきます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日の記録とともに職員間で連絡相談行なっている		より向上できるよう努めます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	3か月毎に行なっている		現状維持していきます。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	管理者か生活相談員が参加している。		現状維持していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	対象者なし		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	対象者なし		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	保護者、学校、相談支援事業所等と連携をとっている。		現状維持していきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	対象者なし		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加し、向上できるように努める。		より向上できるように努めます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ禍の為交流などは控えている	はい:66% いいえ:33%	コロナ禍が明けたら交流の機会を増やします。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍の為地域住民との接触の機会は自粛している	はい:66% いいえ:33%	今後、検討していきます。
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容については毎回の連絡帳で記載、利用者負担が発生する場合は事前に連絡している	はい:100%
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		個別に行なっている。	はい:100%	更に丁寧な説明を心掛けます。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		未実施。今後検討していく。	はい:33% わからない:66%	今後検討していきます。
4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		報告、連絡は随時行っている	はい:100%	今後も丁寧な説明を心掛けます。
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		電話等による相談には随時対応している。	はい:66% どちらともいえない:33%	保護者へ更に周知を図るように努めます。
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		未実施。	いいえ:66% わからない:33%	今後検討していきます。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		苦情だけでなく問い合わせにも迅速に対応できるように準備している	はい:66% わからない:33%	保護者へ更に周知を図るように努めます。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		連絡帳を作成し随時対応している	はい:66% わからない:33%	保護者へ更に周知を図るように努めます。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		毎月のデイだよりの発行やブログでの発信を行ない個別での連絡も行なっている	はい:66% いいえ:33%	保護者へ更に周知を図るように努めます。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		鍵付きのロッカーにて保管している。	はい:100%	現状維持していきます。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル等は契約時に説明を行なっている	はい:66% わからない:33%	保護者へ更に周知を図るように努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の実施と防災センターでの学習を取り入れている。	はい:100%	現状維持していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	勉強会や研修など随時行っている		現状維持していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束のケースはない。		現状維持していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーは事前の面談で情報交換を行って対応している		現状維持していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書をまとめたファイルの閲覧を通しての職員間把握と、会議にて対策等の検討を行っている。		現状維持していきます。